

事務事業名		中学校維持整備事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	学校教育課
	政策	03	学校教育の充実	係	施設係
	施策	01	小中学校教育の充実	内線電話	420
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	3項	中学校費	実施期間	
	目	1目	中学校管理費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	生徒・教職員	意図（どのような状態にしたいのか）	快適で安全な学習環境を提供する。
	現状・課題	学校施設の経年劣化及び地震等による破損を防ぎ、生徒などに快適で安全な学習環境を維持整備している。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	学校保健安全法第26条		
事務事業概要	生徒の学習環境や教職員の職場環境の向上のため、営繕工事を実施する。			
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	営繕工事		4校	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	11,800,000	18,607,000
補正・流用等		円	0	0	—	
合計		円	11,800,000	18,607,000	8,720,000	
決算（見込）額 A			円	11,364,446	18,607,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円	0	0	0
		県支出金	円	0	0	0
		市債	円	0	0	0
		その他特定財源	円	0	0	0
	一般財源	円	11,364,446	18,607,000	8,720,000	
正規職員数		人	0.55	0.55	0.52	
人件費 B		円	3,538,700	3,543,100	3,349,840	
総事業費 A+B		円	14,903,146	22,150,100	12,069,840	
市民1人当たりコスト		円	348	521	285	

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
営繕工事の実施		維持	目標	4	校	4	校	4	校
			成果	4	校	4	校	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	学習環境の向上を図るため。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	計画的な施設整備を行う。						

